

# 森 り よ う じ

森  
が  
動  
く。  
。



流山市議会議員

討議資料

市議会議員の任期は4年です。折り返し時点の今、再度気を引き締めることにもなるのが議会内の人事や役職の改選です。所属委員会や役職の変更が行われるため、後半の2年間で取り組むべきテーマを再設定する機会にもなります。決まりましたら、改めて皆様にもご報告をさせていただきます。

## 平成29年4・5月号 森りょうじ リポート。(85号)

～ 皆さんと一緒に、森も動く。～

### ■決意を新たに！（任期折り返しを迎えて）

平成27年4月の選挙で3度目の議席をお預かりしてから2年が経ちました。身に余る程の大きな評価（5,830票）を頂いた時の気持ちを忘れずに、更に動きます！

### ■平成29年度予算を決定！

529億円の予算を認定しました。歳入の市税収入は私が質問した時点（昨年12月）では7.5億円の増収見込みでしたが、**予算では10.5億円**にまで膨らみ、当市の勢いを感じる数字と言えます。一方、歳出では保育園・学童クラブ整備や学校増築など子育て支援策の充実を感じる予算となりました。私も承認した議員の一人として、今後は着実な予算執行の実施を求めています。

### ■地域防災力の強化へ※第1回定例会一般質問より

市内各地を訪問して開催する流政会との意見交換会（キャラバン隊）では「地域防災」をテーマに活動をしています。交換会では当市の防災行政に関する課題や要望の声が寄せられており、お聞きした上で派内で協議。その後は行政に改善を求めていくことを基本としています。今回は自治会で取り組む中で課題の一つとされてきた「近隣公園への備蓄用倉庫の設置要望」に関して議会で取り上げました。行政から「設置に関するルールを整備し、倉庫を設置出来るようにする」との答弁がありました。地域防災強化への後押しになりそうです！

### ■案内：次回の駅活動は5月になります。

4～5月中の活動はホームページ・SNSをご覧ください！

○1976年6月12日流山生まれ（40歳）

※サラリーマン家庭（父はNTTに勤務）で育つ  
流山市立新川小、流山市立北部中卒業  
日本大学第一高校、武蔵大学経済学部卒業

○2000年4月 大成建設株式会社に入社（管理部ほか）

○2003年4月 流山市議会議員に初当選（2,692票）

○2011年4月 流山市議会議員二期目当選（4,508票）

○2015年4月 流山市議会議員三期目当選（5,830票）

※政治理念はケネディ大統領の「国が何をしてくれるかではなく、自分が国のために何ができるか」。

○後援会事務所：流山市中野久木559-2

討議資料

## 一般質問①

【新しい学校を、つくる。】

人口流入が著しい流山市（平成 28 年の一年間で約 4,000 人）にとって喫緊の課題の一つが、子ども達を受け入れるための社会インフラ整備です。数年前より保育所は“待った無し”の状態ですが、最近は子ども達の年齢が重なったことに加え新たな人口流入もあり、おおたかの森や南流山地域は局所的な人口増加が続いています。その結果、学校の増改築が相次いでいます。

そのような中行政は国の指示に従い 3 年先の児童数の見通し（推計値）を示してきましたが、今後も人口の増加が続くと予測

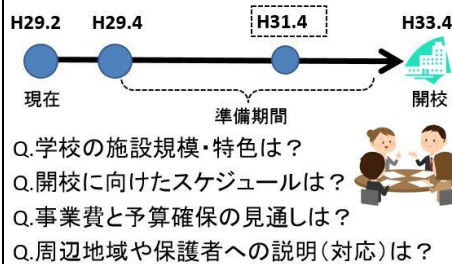
される中で、議会では更に先を見越した『想定値（6 年先）』の必要性を求めてきました。2 月には初めて想定値が示されましたが、一部学校では、6 年後には現在の約 3 倍の児童数となる予想が示されました。

そのような流れを受けて、昨年末に市長が公言したのが、おおたかの森地域への新たな小学校の建設計画です。同地域には平成 27 年 4 月に開校した学校もありますが、それだけでは急増する児童を受け入れられない状況が背景にあります。この点に関して議会内部では見通しの甘さを指摘する声などありますが、行政は現実的な課題として解決策を示していく責任がある立場からも、新設校計画は理解を示すべき点があると思います。ただし新設校建設には課題も多く、下記の点について重点的に質しました。

- ① 学校の施設規模・事業費・建設予定地
- ② 学区再編成に伴う、児童や PTA への説明責任
- ③ 事業の進め方（関係者へのヒアリング手順）
- ④ 既存学校諸課題への対応とのバランス（老朽化対策や増築工事に伴う校庭面積狭小への対応）※右上図（既存校老朽化の現状）参照

### 資料①：新しい学校を、つくる。

#### ◎新設校に関する論点整理



学校建設計画などを所管する教育委員会の答弁では「具体的な建設計画は白紙段階」としながらも、「児童や PTA、また学校関係者に対して丁寧に

説明していく」とし、またおおたかの森小中学校では当初予定に比べて最終的

な事業費が大幅に膨らんだ点を指摘したところ「予算の範囲内で対応するようにしたい」とのことでした。既存校では老朽化の課題も顕在化しており、そのあたりの課題とのバランスも踏まえた対応を求めていきたいと思ひます。

### 資料②：新しい学校を、つくる。

#### ◎学校施設の個別改修計画（H28.3公表）

順位	施設名	劣化度	建築年	劣化度得点	合計点
1	江戸川台小	3.6	53	36	89
2	江戸川台小	2.8	56	28	84
3	江戸川台小	3.0	51	30	81
4	流山小学校	3.4	46	34	80
5	流山小学校	2.7	52	27	79
6	北部中学校	2.6	51	26	77

## 一般質問②

【将来を見据えた、行政改革を。】

流山市の現状を見ますと、日本が人口減少時代に入ったと感じることは難しいものですが、今定例会初日の市長の施政方針（新年度にあたっての一年間の市政の基本方針を説明するもの）でも人口減少時代に関連したまちづくり

の必要性についての言及がありました。

現在では、斎場や一部障がい者支援施設などは流山市だけで運営するよりも、近隣市と連携して運営することで、効率的な行政事業を行っています。また一部消防業務でも近隣市と連携した事業が効果を上げており、今後は他の事業分野にも展開していく必要性を感じています。今回は様々な連携方法（資料⑦）を示しながら行政の方針を質したところ、近隣市との協議会の場で提案していきたいとの答弁でした。

### 資料⑦：流山市と地方分権改革。

#### ◎広域連携の仕組みと運用

共同処理制度	制度の概要
連携協約	連携して事務処理する方針を規定
協議会	共同して管理執行、計画作成を行う
機関等の共同設置	委員会等を複数自治体で共同で設置
事務の委託	事務の一部の管理等を他団体に委託
事務の代替執行	事務の一部の管理等を他団体に代行
一部事務組合	事務の一部を共同処理する特別団体
広域連合	国や県から直接に権限や事務の移譲受けが可能な特別地方公共団体

WebSite「森りょうじ」を検索！  
また Twitter・Facebook も更新中！

【連絡先】TEL & FAX:7155-3236  
Mail:ryoji612@peach.ocn.ne.jp